

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
【数値目標】

| No. | 項目 | 単位 | 策定時点 現況値 | 現況値 | 目標値 | 2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況 | 評価 基準 | 評価 | 関係課 |
|-----|-------------------------|----|------------------------|---------------------|---------------------|--------------------------------|----------|----|-------|
| | | | 2010 （平成22） 年度 | 2020 （令和2） 年度 | 2021 （令和3） 年度 | | | | |
| 32 | 環境学習出前講座の開催数 | 回 | 12 | 78 | 33 | 236.4% | 単年度 | A | 環境政策課 |
| 33 | こどもエコクラブ登録団体数（エコ保育所を含む） | 団体 | 31 | 67 | 60 | 124.1% | 累積 | A | 環境政策課 |
| 34 | 環境教育に係る体験活動の実施率 | % | 96.6 (2009(平成21)年度) | 100 | 100 | 100% | 単年度 | A | 学校教育課 |
| 35 | かごしま環境未来館ホームページへのアクセス数 | 件 | 75,798 | 83,567 | 95,000 | 88.0% | 単年度 | B | 環境政策課 |
| 36 | かごしま環境未来館登録団体数 | 団体 | 23 | 78 | 40 | 323.5% | 累積 | A | 環境政策課 |

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
《基本目標(1) かごしま環境未来館を拠点に環境学習を進めます》

【施策の実施状況】

| 基本目標 | 事務・事業名 | 概要 | 令和2年度実績 | 関係課 |
|----------------------------|---------------------------------|---|---|-------|
| (1) かごしま環境未来館を拠点に環境学習を進めます | かごしま環境未来館管理運営事業（地域まるごと共育講座等の開催） | 登録団体と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワークの構築を図る。 | ○環境フェスタかごしまの開催 〔開催日〕10/17・18 〔参加者数〕8,600人 ○地域まるごと環境フェスタin谷山の開催 〔開催日〕11/15 〔参加者数〕1,100人 ○未来館及び登録団体間の情報の共有化並びに情報発信 〔登録団体数〕78団体 〔地域まるごと共育講座の開催〕32講座 ※当初予定は35講座。（新型コロナウイルスの影響により3講座中止） | 環境政策課 |
| | かごしま環境未来館管理運営事業（未来館講座等の開催） | かごしま環境未来館において、市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、環境に配慮した生活や行動ができるよう、参加体験型の環境学習講座を実施する。また、地域における環境学習や環境保全活動に、未来館主催講座の講師等を講師として派遣し、地域における環境保全活動の推進を図る。 | ○未来館講座 市民・子ども・家庭等向けの講座を実施 〔実施数〕年間141講座 ○出前授業の実施 小学校や町内会等に出向いて、環境未来館の概要などについて説明を行う。 〔実施数〕78件 ○地域等への講師派遣 市民団体等への講師派遣を行った。 〔実施数〕2件 | 環境政策課 |
| | かごしま環境未来館管理運営事業（環境イベント・企画展の開催） | 広く市民の環境への関心を喚起し、行動につながるようなイベント・企画展を開催する。 | ○甲突川リバーフェスティバル 〔開催日〕7/18・19 〔参加者数〕1,800人 ○環境アートフェスティバル 〔開催日〕2/20・21 〔参加者数〕1,700人 ○環境月間企画展 〔開催日〕6/5～6/27 〔参加者数〕3,600人 ○地球温暖化防止月間企画展 〔開催日〕12/1～12/20 〔参加者数〕3,400人 | 環境政策課 |
| | かごしま環境未来館管理運営事業（環境子どもフォーラムの開催） | 次代を担う子どもたちが環境問題について話し合う環境子どもフォーラムを開催する。 | ・環境子どもフォーラム 〔開催日〕1/30 〔参加者数〕120人 | 環境政策課 |

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》

《基本目標(2) 学校や地域における環境教育・環境学習を進めます》

【施策の実施状況】

| 基本目標 | 事務・事業名 | 概要 | 令和2年度実績 | 関係課 |
|-----------------------------|--|--|---|----------|
| (2) 学校や地域における環境教育・環境学習を進めます | かごしま環境未来館管理運営事業（地球を守るぞ！エコ保育所・幼稚園・認定こども園促進事業）（再掲） | 保育所・幼稚園・認定こども園において、幼児期から環境にやさしいライフスタイルを実践することで、環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動を促進する。 | 保育所・幼稚園・認定こども園において、環境にやさしいライフスタイルを実践することで、幼児期からの環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動を促進した。 令和2年6月から、認可外保育施設も対象に追加 〔認定数〕56施設 （保育所33、幼稚園6、認定こども園13、認可外保育施設4） 〔支援内容〕 ・こどもエコスケッチ大会の実施及びスケッチの展示 ・環境教育のための講師派遣及び教材貸与 ・市及び環境未来館のHPや広報紙での園のPR | 環境政策課 |
| | 「わたしたちのくらし」配布（再掲） | 基礎的な消費生活の知識を身につけるため、小学校における消費者教育の学習資料を作成・配布する。 | 小学5、6年生向け学習資料「わたしたちのくらし」を作成し、市内の小学校に配布した。 〔作成部数〕6,500冊 | 消費生活センター |
| | 学校版環境ISO認定事業（再掲） | 学校版環境ISO認定制度に基づき、認定を受けた市内の小・中学校118校において引き続き環境にやさしい学校づくりへの取組が継続するように、定期的に審査するとともに、情報提供等により取組を支援する。（更新審査は3年ごと、継続審査は毎年）（市立小・中学校117校、鹿児島大学附属小学校1校） | 認定を受けた学校において、環境にやさしい学校づくりの取組が継続されるようにするため、定期的に審査するとともに、情報提供等により取組を支援した。 認定校数 118校 更新審査対象校数 39校 | 環境保全課 |
| | 学校版環境ISO認定の支援（再掲） | 学校版環境ISO認定制度に基づき、認定を受けた市立の全小・中学校117校において引き続き環境にやさしい学校づくりへの取組が継続するように、環境保全課と連携を取りながら指導を行う。 | 環境保全課と連携を取り、更新審査等に向け継続的な取組を行うよう、対象となる39校に指導を行った。 | 学校教育課 |
| | 消費者啓発（省エネルギー関係）（再掲） | センター内に環境・省エネのコーナーを設け情報収集・提供を行う。 | 省エネに関するチラシやパンフレット等を設置し、情報提供を行った。 | 消費生活センター |
| | 環境を考慮した学校施設を活用した環境教育 | 各学校において、太陽光発電装置などの環境を考慮した学校施設を活用した環境教育を実施する。 | 各学校が作成する環境教育の全体計画に、環境を考慮した学校施設を活用した取組を位置付けるよう指導した。 | 学校教育課 |
| | 環境教育指導資料「やってみよう環境教育」の活用促進 | 教職員に対し、環境教育指導資料「やってみよう環境教育」の活用促進を行う。 | 理科実験・観察に関する研修会及び理科教科別研修会で、環境教育を推進するため環境教育指導資料「川の生きものたち」などのデジタル教材等の活用について指導した。 | 学校教育課 |
| | 環境教育・学習のための図書整備・充実 | 小中学生等の調べ学習に活用してもらうために、環境教育・学習に関する本を購入する。 | 環境教育・学習に関する本を購入した。 | 図書館 |
| | 環境講座の開設 | 市内に居住、または勤務先を有する15歳以上35歳未満の勤労青少年（学生を除く）を対象に、合鴨農法による米作り体験講座を開設する。 | ・勤労青少年ホーム講座（短期講座）合鴨農法の実施（全4回） 〔開催日〕6/21、7/5、8/2、10/25 〔受講者〕3人 | 青少年課 |

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》

《基本目標(3) 環境に関する情報をみんなで共有します》

【施策の実施状況】

| 基本目標 | 事務・事業名 | 概要 | 令和2年度実績 | 関係課 |
|----------------------------|---|---|---|----------|
| (3) 環境に関する情報をみんなで共有します | 消費者啓発(省エネルギー関係)(再掲) | センター内に環境・省エネのコーナーを設け情報収集・提供を行う。 | 省エネに関するチラシやパンフレット等を設置し、情報提供を行った。 | 消費生活センター |
| | 環境月間での懸垂幕及びポスターの掲出 | 市民の環境問題への意識を高めるため、本庁及び各支所にPR用懸垂幕及びポスターを掲出する。 | ○懸垂幕の掲出 〔掲出期間〕6月 〔掲出場所〕本庁及び各支所 ○ポスターの掲出 〔掲出期間〕6月 〔掲出場所〕市内小中学校 | 環境政策課 |
| | ライトダウンキャンペーン | 地球温暖化対策を積極的に推進するため、ライトアップ施設の消灯に併せて、職場や家庭での不必要な照明の消灯について協力を呼び掛ける。 | WWFが協力・主催する「100万人のキャンドルナイト」や「アースアワー」に参加し、公共施設のライトダウンを実施した。 | 環境政策課 |
| | かごしま環境未来館管理運営事業(ホームページ・SNSの管理) | 家庭や事業所、学校等に環境に関するあらゆる情報を分かりやすく伝え、環境学習の促進、環境保全活動を支援する。 | ホームページやSNSを活用し、市民や事業者、学校等に対して多様な環境情報の提供を行った。 〔ホームページアクセス数〕83,567件 | 環境政策課 |
| | かごしま市民みんなであつなごう「COOL CHOICE」推進事業(再掲) | 低炭素社会の構築のため、国民運動「COOL CHOICE」と連携し、市民・事業者・大学等と行政が一体となって、地球温暖化対策に関する広報や普及啓発を行う。 | (1)「かごりん」を活用した普及啓発 (2)COOL CHOICEエコ住キャンペーンを活用した普及啓発 ①エコ住宅ガイドブックの作成 ②エコ住宅見学ツアー (3)学生や事業者等と連携したCOOL CHOICEイベントの実施 (4)学生と連携した「COOL CHOICE絵本」の読み聞かせ会 (5)「かごしまCOOL CHOICE情報誌」の作成 (6)その他事業等との連携 ①ゼロカーボンシティかごしまPR事業と連携した普及啓発 ②気候変動アクションかごしま創出事業との連携 ③SNSを活用した情報発信 ④環境未来館常設展示による普及啓発 ⑤鹿児島シティエフエムとの連携 (7)庁内連携による普及啓発 ①元年度事業「千日町1・4番街区仮囲い広告」の継続 ②「かごりん」フェンダー広告の継続 ③公用車へのCOOL CHOICEマグネットシート貼付の継続 ④職員による普及啓発(ストラップなど)の継続 ⑤庁内事務事業でのロゴマーク活用の継続 | 環境政策課 |
| [R2新]ゼロカーボンシティかごしまPR事業(再掲) | 「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、動画などによる市民や事業者への周知広報や国際会議等での情報収集を進め、市域全体の機運醸成を図る。 | (1)周知広報 ・ロゴマーク作成 ・PR動画の作成 ・市電車体等広告 ・普及啓発ポスター、ポケットガイドの作成 ・専用Web運営 (2)ネットワーク仲間づくり ・ゼロカーボンシティかごしまパートナーの募集 | 環境政策課 | |

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》

《基本目標(4) みんなで環境について考え、行動します》

【施策の実施状況】

| 基本目標 | 事務・事業名 | 概要 | 令和2年度実績 | 関係課 |
|------------------------|--------------------------------------|--|---|-------|
| (4) みんなで環境について考え、行動します | かごしま環境未来館管理運営事業（環境パートナーシップの推進） | 市民、事業所等の環境学習活動・環境保全活動を支援するため、環境活動発表交流会を開催するなど、各職域・地域における環境学習活動・環境保全活動への市民の参加促進を図る。 | ○環境活動発表交流会 〔開催日〕9/26 〔参加団体数〕45団体 ○助成金事業 〔支給実績〕上半期6団体、下半期7団体 | 環境政策課 |
| | かごしま市民みんなであつなごう「COOL CHOICE」推進事業（再掲） | 低炭素社会の構築のため、国民運動「COOL CHOICE」と連携し、市民・事業者・大学等と行政が一体となって、地球温暖化対策に関する広報や普及啓発を行う。 | (1)「かごりん」を活用した普及啓発 (2)COOL CHOICEエコ住キャンペーンを活用した普及啓発 ①エコ住宅ガイドブックの作成 ②エコ住宅見学ツアー (3)学生や事業者等と連携したCOOL CHOICEイベントの実施 (4)学生と連携した「COOL CHOICE絵本」の読み聞かせ会 (5)「かごしまCOOL CHOICE情報誌」の作成 (6)その他事業等との連携 ①ゼロカーボンシティかごしまPR事業と連携した普及啓発 ②気候変動アクションかごしま創出事業との連携 ③SNSを活用した情報発信 ④環境未来館常設展示による普及啓発 ⑤鹿児島シティエフエムとの連携 (7)庁内連携による普及啓発 ①元年度事業「千日町1・4番街区仮囲い広告」の継続 ②「かごりん」フェンダー広告の継続 ③公用車へのCOOL CHOICEマグネットシート貼付の継続 ④職員による普及啓発（ストラップなど）の継続 ⑤庁内事務事業でのロゴマーク活用の継続 | 環境政策課 |
| | かごしま環境未来館管理運営事業（地域まるごと共育講座等の開催）（再掲） | 登録団体と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワークの構築を図る。 | ○環境フェスタかごしまの開催 〔開催日〕10/17・18 〔参加者数〕8,600人 ○地域まるごと環境フェスタin谷山の開催 〔開催日〕11/15 〔参加者数〕1,100人 ○未来館及び登録団体間の情報の共有化並びに情報発信 〔登録団体数〕78団体 〔地域まるごと共育講座の開催〕32講座 ※当初予定は35講座。（新型コロナウイルスの影響により3講座中止） | 環境政策課 |

《基本方針 6 みんなで環境を考え協働するまち（環境教育・環境学習の推進と協働）》
 《基本目標(4) みんなで環境について考え、行動します》

【施策の実施状況】

| 基本目標 | 事務・事業名 | 概要 | 令和2年度実績 | 関係課 |
|------------------------|-----------------------------|---|--|-------|
| (4) みんなで環境について考え、行動します | [R2新] WWFジャパンとの連携事業 | 環境学習拠点としてかごしま環境未来館のさらなる充実を図るとともに環境政策を推進するため、国際的な環境問題に取り組んでいるWWFジャパンと連携し、市民向けセミナー等を開催する。 | ○SDGsや気候変動等をテーマとした市民や事業者等を対象としたセミナー等の開催 【セミナー】 ・鹿児島市理科部会での教員向けセミナー 【開催日】8/28 【参加人数】19名 ・環境活動交流会での参加者向けセミナー 【開催日】9/26 【参加人数】45名 ・環境未来博2020「事業者向けセミナー 地球一個分の暮らしを目指して～SDGsと企業の役割～」 【開催日】10/9 【参加人数】35名 ・環境子どもフォーラムでの講演会 【開催日】1/30 【参加人数】55名 【パネル展示】 ・山形屋環境ウィークでの普及啓発 WWF×かごしま環境未来財団「SDGsは誰かに話すことから」 【期間】5/13～5/26 【場所】山形屋1号館7階ななテラス ・環境月間企画展 WWFジャパン パネル展 海洋プラスチック問題 【期間】6/5～6/27 【場所】かごしま環境未来館 | 環境政策課 |
| | [R2新] ゼロカーボンシティかごしまPR事業（再掲） | 「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、動画などによる市民や事業者への周知広報や国際会議等での情報収集を進め、市域全体の機運醸成を図る。 | (1)周知広報 ・ロゴマーク作成 ・PR動画の作成 ・市電車体等広告 ・普及啓発ポスター、ポケットガイドの作成 ・専用Web運営 (2)ネットワーク仲間づくり ・ゼロカーボンシティかごしまパートナーの募集 | 環境政策課 |
| | [R2新] 気候変動アクションかごしま創出事業 | 「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、次世代を担う若者たちの地球温暖化や気候変動に対する関心を高めるとともに行動の輪を広げるため、学生を中心としたワークショップ等を開催する。 | ○勉強会及びワークショップの開催、イベントの実施 【開催期間】9/12～1/31 【参加者数】25人 | 環境政策課 |